

石狩市要綱第 号

地域自治区振興補助金要綱の一部を改正する要綱を次のように定める。

平成23年 月 日

石狩市長 田岡克介

地域自治区振興補助金要綱の一部を改正する要綱

地域自治区振興補助金要綱（平成17年要綱第145号）の一部を次のように改正する。

改正前	改正後
<p>(補助率等)</p> <p>第3条 補助対象経費の算定方法、補助率の決定方法は、石狩市補助金等交付基準に定めるところによる。ただし、補助金の補助率の適用については、次に定めるところによる。</p> <p>(1) ハード事業（普通建設事業に相当する事業をいう。以下同じ。）に係る補助補助基本額の4分の3以内</p> <p>(2) ハード事業以外の事業に係る補助（2年度以上におわりにわたり継続する事業にあつては、初年度の補助に限る。） 補助基本額の4分の3以内</p> <p>(3) 前2号に掲げる補助以外の補助 補助基本額の2分の1以内</p> <p>備考 改正部分は、下線の部分である。</p>	<p>(補助率等)</p> <p>第3条 略</p> <p>(1) 略</p> <p>(2) ハード事業以外の新規事業（事業の実施期間が2年度以上におわりにわたる新規事業を含む。）に係る補助 補助基本額の4分の3以内</p> <p>(3) ハード事業以外の継続事業に係る補助 補助基本額の2分の1以内</p>

附 則

この要綱は、平成23年4月1日から施行する。

Sea in the north Atsuta aqua rail 2012

# 北の海 厚田アクアレール

## 第1回水彩画展公募規定

応募締切:平成24年3月30日(金)午後5時

★厚田アクアレール大賞・50万円(1点)

★優秀賞・10万円(2点)

★あなたが選ぶ特別賞・5万円(1点)

(入場者投票による特別賞、賞金には特産品1万円を含みます。)

### 【審査委員】

宮川 美樹 (日本水彩画会会員・北海道美術協会[道展]会員)

三留 市子 (日本水彩画会会員・北海道美術協会[道展]会員)

大黒 利勝 (中央美術協会会員) ※順不同

### 【展覧会】

会 期:平成24年7月22日(日)~8月5日(日)

会 場:石狩市厚田スポーツセンター

北海道石狩市厚田区厚田106番地17

### 【お問い合わせ】

厚田アクアレール実行委員会 事務局

〒061-3692 北海道石狩市厚田区厚田45番地5 石狩市厚田総合センター内

石狩市 厚田支所 地域振興課 担当:栗谷・渡部

TEL. 0133-78-2012(受付時間 平日9:00~17:00) FAX.0133-78-2718

E-mail. a-chiikis@city.ishikari.hokkaido.jp

石狩市 HP. <http://www.city.ishikari.hokkaido.jp/>



# 『北の海』厚田アクアレール <第1回水彩画展公募規定>

## 出品規定

応募資格：日本国内に在住する満18歳以上の者(高校生は除く)とします。プロ、アマチュア、国籍は問いません。

テーマ：「北の海」の四季が織りなす豊かな風景・風物・風土、そこに住む人々の暮らしや未来に残したい光景など、後世にその素晴らしさを伝承する作品

作品規格：①本人制作の水彩画(平面)に限ります。  
②他の公募展等で未発表の作品に限ります。  
③サイズは、S30号(91×91cm)以内、厚み50mm以内とします。  
④作品保護のため、額装が必要となります。  
(額装規定)ガラスは不可、アクリルは可とします。展示に必要な金具類や紐類を装着した額装に限ります。

※各規定に反する作品、展示が困難な作品は選外といたしますので、あらかじめご了承ください。  
※作品の取り扱いには十分注意しますが、不可抗力による損害等については責任を負いません。

出品点数：1人2点まで。  
出品料：1点3,000円、2点6,000円  
※申込送金後は、いかなる場合でも出品料は返金いたしません。

## 応募申込み [事前申込み制]

申込書：石狩市ホームページから書式をダウンロードするか、返信用切手90円を同封の上、事務局までご請求下さい。

応募先：〒061-3692 北海道石狩市厚田区厚田45番地5  
石狩市厚田支所 地域振興課内  
厚田アクアレール実行委員会 事務局  
TEL 0133-78-2012

応募受付：事務局へ直接持参するか、郵送または宅配(応募締切日消印有効)

出品料：応募申込書を直接事務局へ持参する方は、出品料も同時に受付致します。郵送または宅配での申込については、下記口座へ送金して下さい。  
(ATM利用の場合、送金手数料はかかりません)

振込先：ゆうちょ銀行  
口座番号：19020-13329811  
口座名義：厚田アクアレール実行委員会

※応募申込書投函前に必ず出品料を送金して下さい。(入金確認後受付となります)

応募締切：平成24年3月30日(金)午後5時 ※締切日以降は、一切受付しません。

## 表彰と賞金

審査委員による選考

厚田アクアレール大賞	賞状・賞金	50万円	1点
優秀賞	賞状・賞金	10万円	2点
佳作	賞状(図録)		6点以内
入選	賞状(図録)		16点以内

※大賞含む3点(大賞1点、優秀賞2点)は買い上げ(図録を含む)とし、今後、公共施設等に展示して、多くの方に鑑賞していただけるようになります。

入場者投票による特別賞

あなたが選ぶ特別賞 賞状・賞金 5万円(特産品1万円を含む) 1点  
※大賞含む3点(大賞1点、優秀賞2点)を除く展示作品の中から、好きな作品を選んでいただき、投票の一番多かったものを買上げます。(図録を含む)  
※投票期間は平成24年7月22日(日)～7月31日(火)とし、発表は8月1日(水)に行います。

審査結果：平成24年5月下旬に本人宛に郵送で通知します。

電話等による問合せには応じません。  
また、結果発表後に規定に反することが明らかになった場合は、入賞・入選等を取り消すことがあります。

表彰式及び講評

会期 平成24年7月21日(土)  
会場 石狩市厚田スポーツセンター  
北海道石狩市厚田区厚田106番地17  
TEL 0133-78-2126

※表彰式出席のための交通費・宿泊費は自己負担とします。

## 展覧会

会期：平成24年7月22日(日)～8月5日(日) 午前10時～午後5時  
会場：石狩市厚田スポーツセンター  
北海道石狩市厚田区厚田106番地17  
TEL 0133-78-2126

展示作品：大賞等受賞作品、佳作、入選作品、約26点を展示します。  
※展覧会開催における入選以上の作品の写真撮影、展示、広報に関する著作権は、主催者に帰属するものとします。  
※図録作成に関する著作権は、主催者に帰属するものとします。

## 作品の搬入

直接搬入：平成24年5月19日(土)～20日(日) 午前10時～午後4時

厚田総合センター内 石狩市厚田支所 地域振興課  
北海道石狩市厚田区厚田45番地5 担当：栗谷・渡部  
TEL 0133-78-2012 FAX 0133-78-2718

※直接搬入は、原則として作者本人の持ち込みとします。  
※搬入会場は、担当へお問い合わせの上ご確認下さい。  
※梱包資材には、住所・氏名を必ず明記して下さい。  
※直接搬入の際は、必ず「作品票」を作品ごとに裏面右上に張り付け、「応募受付票」をご持参下さい。

委託搬入：平成24年5月19日(土)～20日(日) 午前10時～午後4時

〒061-3692 北海道石狩市厚田区厚田45番地5  
厚田総合センター内 石狩市厚田支所 地域振興課  
厚田アクアレール実行委員会 事務局  
TEL 0133-78-2012 FAX 0133-78-2718

※委託搬入による輸送費は出品者の負担となり、近隣の輸送業者を通じ搬入して下さい。  
※輸送における作品の損傷などについては、主催者はその責任を一切負いません。必要に応じて自己負担で保険をおかけ下さい。  
※梱包資材には住所・氏名を必ず明記して下さい。  
※作品の梱包解体は輸送業者にて行うようお願いいたします。  
※委託搬入の際は必ず、「作品票」を作品ごとに裏面右上に貼り付けて下さい。

## 作品の搬出

選外作品搬出(2点出品し、1点が選外の場合も含みます)

直接搬出：平成24年6月2日(土)～3日(日) 午前10時～午後4時

厚田総合センター(北海道石狩市厚田区厚田45番地5)  
※直接搬出には、必ず「応募受付票」をご持参下さい。  
※期日に搬出されない作品は、本人着払いで返送します。

委託搬出：平成24年6月上旬に輸送業者を通じ、着払いで作家に返送します。

佳作・入選作品搬出

直接搬出：平成24年8月5日(日)午後5時～午後7時  
6日(月)午前10時～午後4時

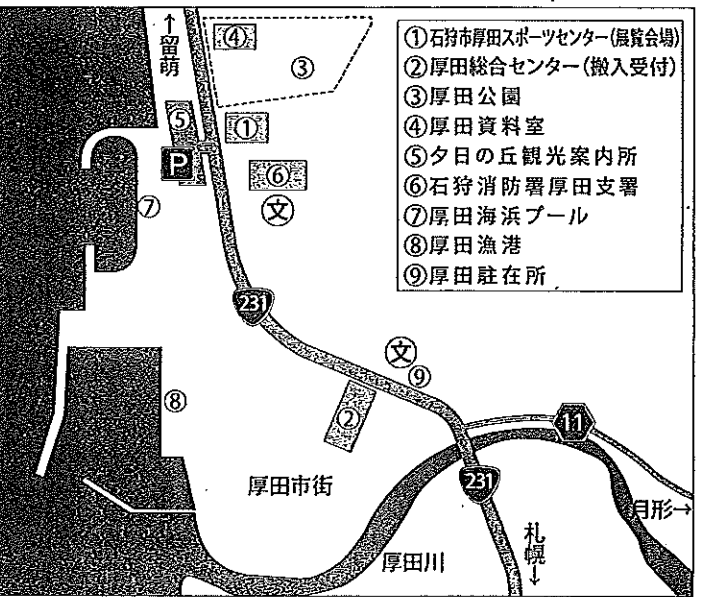
石狩市厚田スポーツセンター(北海道石狩市厚田区厚田106番地17)

委託搬出：展覧会終了後、出品者負担により輸送業者を通じ、作家に返送します。

※搬出、展示期間中、輸送中の作品取扱いについては十分注意いたしますが、破損等の損害については主催者は責任を負いません。必要に応じて、自己負担で保険をおかけ下さい。  
※搬出の費用については、梱包費、運送費、保険料などすべて出品者負担となります。  
※返送の際、梱包資材の再利用ができない場合には、別途料金がかかる場合があります。

※1：代理申込みの方は、出品者の委託状をご提示下さい。また搬送業者による代理申込みは原則受付できませんのでご注意ください。

※2：個人情報取扱いについては、事務局の責任において当厚田アクアレール関連の目的以外には利用いたしません。なお、石狩市ホームページ及び広報、新聞社、美術関連雑誌等の掲載においては、事務局の判断とし目的の範囲内とさせていただきます。



## お問い合わせ

厚田アクアレール実行委員会 事務局

〒061-3692 北海道石狩市厚田区厚田45番地5  
厚田総合センター内 石狩市厚田支所 地域振興課 担当：栗谷・渡部  
TEL 0133-78-2012(受付時間 平日9:00～17:00) FAX 0133-78-2718  
E-mail. a-chiikis@city.ishikari.hokkaido.jp

## 厚田資料室オープンからの入館者状況等について

●平成23年5月26日現在の来館者数 885名 (H22入館者数 年間2,817名)

●厚田資料室サポートの会の取り組み

1. 厚田村時代において発刊・寄贈いただいた厚田の小説や歴史書籍を有効活用して抽選でプレゼントするような入館特典の企画(2回に分け)を行った。

【書籍】

厚田村上下巻(松山善三書)、弁財船と厚田村(PART1・2)  
未来に残すあつた百話、ふるさと絵本「厚田むかしがたり」 4種類

【応募結果】

○第1弾(当選者10名)

期間:5月1日(日)~8日(日)

応募者数:182名 ※あつた百話が一番人気

抽選は、5月17日開催のサポートの会により実施済。

○第2弾(当選者10名)

期間:5月9日(月)~22日(日)

応募者数:383名

抽選は、6月8日開催のサポートの会により実施予定。

2. 5月12日から22日までの期間、サポートの会、支所職員と協力して、戸田記念墓地公園の桜を観にくる方をターゲットに公園内でのチラシ配りを行った。  
(約3,000枚)
3. 戸田記念墓地公園(桜)をツアーに組み入れ、来園した会社・団体へのPR(電話)を行った。 ※電話により3団体が来館した。
4. 特別展の実施予定(2回)

厚田区自治体育振興会 設立5周年記念

# スポーツと食の体験

「開会式・準備体操」 10:00~10:20

「スポーツレクひろば」 10:20~11:30

「走ってひるせとまるかじり」や「玉入れ競技」など楽しい種目が盛りだくせん!

(各競技の選手集約は、各地区体育振興会で行います。)

「食の体験・交流ひろば」 12:00~13:30

「ジンギスカンの味付け」や「ロング流しそば」が体験できるよ!

厚田村時代のあの「ジンギスカンパーティー」が今年復活!

飲み物販売します!  
(ビール、ジュースなど)

参加料：お一人 500円  
(中学生以上のみ・当日徴収します)

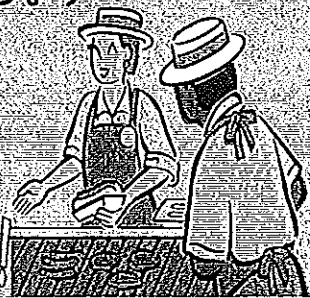
とき 平成23年6月26日(日)

ところ 厚田中グラウンド・厚田公園


当日は送迎バスを運行します。(ご希望の方は事務局までご連絡を)

お問い合わせ：事務局 栗谷 (携帯 090-2071-0034)

主催：厚田区自治体育振興会・石狩市・石狩市教育委員会 後援：厚田区自治連合会



## 地域協議会提案事項

「地元特産品を活用した取り組みについて」  「地元特産品の販売と地域づくり」

## ●厚田区の特産品販売の状況

厚田区は基幹産業である水産業、農業が盛んであり、農産物、海産物など様々な販売品もたくさんあります。主に販売は市場や系統出荷で行われているところだともいますが漁業では地元、厚田朝市などの海産物や加工品の販売がシーズンとおして行われておりにぎわっているところだと思います。一方、農業に関して農産物を消費者に買い求めることができる直売店舗が厚田には少ないためいま一つ農産物の地元販売がほとんど行われていません。

## ●この状況を踏まえて

このことにより特産品販売所を設け厚田の農産物または海産物など様々な厚田の商品を一括して販売できる直売店が出来ればと考えているところです。

これによって地域の活性化ができ厚田のカラーが出すことができる一つの手段になるのではないかと。

## ●その後の展開

この特産品販売所を基盤に「地域づくり」の一つを築けるのではないかと！

- 商品開発
- インターネットショッピング
- スタンプラリー
- 人材バンク（販売店員など）
- 他施設との連携で相乗効果
- 加工品づくり
- 

## ●設置場所「夕日の丘」パーキング場

## 利点

- 日本海を一望できる
- 国道に面しており駐車しやすい
- 観光案内所がある
- 厚田公園や厚田資料室、海浜プールなどの施設がすぐそばにある

## ●問題点

- 農業、漁業、商業の人々に出店の理解（出品など）をしてもらえるか？
- 厚田市街から若干の距離があるため高齢者には来店がむずかしい（地元客）
- 現在ある厚田朝市とかぶってしまわないか？